

# 日本のロボット産業の現状と

## IoT・AI 実用化の展望

### ～ロボット・IoT・AI でビジネスチャンスの拡大を～

今、本格的な人口減少社会に突入する一方で、第4次産業革命と呼ばれるロボット・IoT・ビッグデータ・AI 等の技術のブレークスルーにより、超スマート社会への変革期にある中、兵庫県では「ひょうご次世代産業高度化プロジェクト」で、これら革新的技術の中小企業への導入等を支援しています。

このようにビジネスを取り巻く環境が刻々と変化している中、例えばロボットやIoT・AI がますます人間の役割をサポートし、部分的に代替するようになる。そうした状況にいかに対応するかは、それぞれの事業者にとって重要なテーマになり、事業活動に上手に取り込むことができれば、将来の成長の大きな助けになります。

そこで、日本の産業用ロボットのパイオニアとして貢献してこられた川崎重工業の橋本常務執行役員をお迎えし、Easy-to-Use かつ低トータルコストの人共存型ロボット duAro や、昨年末に発表された熟練作業の自動化や技能伝承を可能とした新たなロボットシステム「Successor(サクセサー/継承者)」をはじめ、最新のロボット産業の動向やIoT・AI 実用化の展望のほか、中小企業や中小企業のグループがロボット産業へ参入、またロボットやIoT 等の導入・活用に際し、乗り越えるべき課題等について、豊富な経験に基づきアドバイスをいただきます。

#### 講師 川崎重工業株式会社 常務執行役員 橋本 康彦 氏

##### [講師プロフィール]

- 1981年 東京大学卒業、川崎重工業に入社し、ロボットの設計技術者として様々なロボットの開発に携わる。
- 1997年 半導体ロボット事業を立ち上げる。
- 2001年 KRI(カワサキ・ロボティクス)サンノゼ事務所を設立、駐在。
- 2003年 KRI 副社長として、米国から半導体事業全体を指揮。
- 2009年 帰国後、ロボットビジネスセンター副センター長(理事)。
- 2012年 ロボットビジネスセンター長。
- 2013年 執行役員就任。シスメックスとの合併会社メディカロイドを立ち上げてメディカロイドの社長を兼任し、医療ロボット分野へ進出。
- 2016年 常務執行役員、ロボットビジネスセンター長。
- 2018年 常務執行役員、精密機械・ロボットカンパニープレジデント就任。



平成30年8月31日(金) 13:00~15:00

参加費 無料

【会場】 ホテルオークラ神戸 【定員】 県内中小企業の方等150名 (先着順)  
1階「曙の間」

主催 (公財) ひょうご産業活性化センター  
(公社) 兵庫工業会

後援 中小企業支援ネットひょうご

共催 兵庫県企業経営研究会(昭和55年設立)

- ・ひょうご産業活性化センターと関連のある県内中小企業が相互の経営基盤強化や情報交流等を目的に研究会活動を展開
- ・会員企業83社(機械金属、電機、電子、ゴム、プラスチックなどの製造業等)

※参加申込及びお問合せは裏面をご覧ください。